

甲府市多文化共生推進委員会からの指摘事項

資料11

施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	多文化共生推進委員会からの 意見・要望事項等	指摘事項に対する回答	担当課
(3) 防災・安全	1 防災情報の提供	○「アプリ」や「甲府市防災ポータル」など、防災情報を取得できるツールをはじめ、災害への備えや避難行動などを、防災情報を提供する機会を創出し、いざという時の避難行動へ繋がるよう取り組む。【情報提供】	・やさしい日本語での対応をお願いします。どういった状況でも情報が得られやすいアクセスの方法を工夫していただいたりとかするだけでも違うと思いますので、ぜひお願いします。	・昨年度、県と県国際交流会館が、災害情報を多言語に翻訳し発信する、「災害多言語支援センター」の設置・運営に関する協定を締結いたしましたので、県などとも連携を図る中で、避難行動を支援してまいります。	防災企画課
(5) 情報提供・相談	4 相談窓口の設置	○外国人相談コーナーの設置 ①外国人とその家族等を対象に、英語・韓国語・中国語を話せる3名の嘱託職員を配置するとともに、翻訳システムを活用し、日常生活における相談に対応していく。 ②就学相談は、学校教育課と連携し不就学児童・生徒が生じないように努める。	・タブレットを用いた際には、感想を聞くようにしてください。	・アンケート用紙を作成し、タブレットの有効性や次回の利用意向等を把握するよう整備しております。	市民課
(6) 多文化共生に向けての社会参加促進	2 防災・防犯活動への参加促進・意識啓発	1 大学などの学生や市内に居住する外国人を対象とした防災講話を実施予定 2 甲府市総合防災訓練への参加を促す。	・外国人住民の参加については、企業の協力があるとよいと思いますので、依頼していくことが大切だと思います。	・外国人住民の参加促進については、引き続き自治会連合会等の関係団体を通じて企業・事業所等へ周知してまいります。	防災指導課
	3 多文化共生関連の講座・研修	○「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」外国人相談員が進行役となり、日常会話・日本文化を体験する。 ①定期実施 ②今年度、本市に拠点をおく企業からの要請があり調整がつく場合は、企業へ出向いて実施する。(試行・新規)	・企業に出向いて実施するというのは非常に良いことだと思います。そういう場で様々な情報提供をするのもよいと思います。	・企業と事前に内容を協議し、ニーズに合わせた情報提供ができるよう調整していきます。	市民課
	4 留学生等に向けた合同企業説明会の開催	○外国人(主に留学生)と市内企業の雇用にかかわるマッチング機会を創出し、市内企業への就職を促進する。	・合同企業説明会でマッチングした方々は、その後就職されたのですか。 ・周知はどこにどのような方法で行ったのですか。 ・参加者の27名はどのような方ですか。 大学が夏休みの期間のため、参加しやすいのか、それとも地元に戻ってしまうということもありますので、時期的なもので参加が少なかったのか。もう少し時期を検討していただければ、もっと参加できる方がいらっしゃるのではないかと思います。 ・甲府市で外国人を雇用している企業情報の把握しているのでしょうか。 ・日本に来ている外国人は働いている方も大勢いると思いますので、外国人にどうやって届けるかを考えた時に会社を通すことが一番簡単だと思います。県や市だけではなく企業も含めて情報連携ができるよいと思います。	①18名マッチングし、2名が就職しました。 ②広報誌、HP、「やまなし就職応援ナビ」に掲載し、ハローワーク、中小企業団体中央会、商工会議所、留学生の在籍する4大学を通じて案内チラシの配布を行いました。 ③大学院生・大学生・日本語学校生・高校生等です。開催時期は検討いたします。 ④企業情報の把握はしておりません。 ⑤個人情報保護の観点から難しいと考えます。	雇用創生課
			・甲府市で外国人を雇用している企業情報の把握しているのでしょうか。 ・日本に来ている外国人は働いている方も大勢いると思いますので、外国人にどうやって届けるかを考えた時に会社を通すことが一番簡単だと思います。県や市だけではなく企業も含めて情報連携ができるよいと思います。	上記④、⑤と同回答です。	雇用創生課

留意事 多文化共生
対多言語の種類
やさしい日本語
国籍や民族などの異なる人々が、文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと
英語＝英、中国語＝中(簡)・中(繁)、韓国語＝韓、ポルトガル語＝ポ、スペイン語＝ス、タイ語＝タイ、タガログ語＝タ、その他＝他
対応済＝「対応」、未対応＝「なし」、該当なし＝「ー」